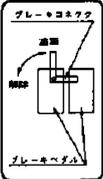
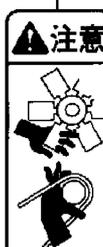


86・警告ラベル

<p>1</p> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●走行前には駐車ブレーキを解除すること。 ●駐車時には、必ず駐車ブレーキを掛けること。 <p>176021</p>	<p>2</p> <p>警告</p> <p>残りの薬剤や、洗浄水は自分のほ場内で、薬害の無い様に処理すること。</p> <p>176299</p>	<p>3</p> <p>注意</p> <p>点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。</p> <p>176374</p>	<p>4</p> <p>注意</p> <p>安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機械の使い方を覚えてから使用すること。</p> <p>176775</p>
<p>5</p> <p>警告</p> <p>登録票（ナンバープレート）の交付を受けていない車両の一般道路走行はできません。</p> <p>177424</p>	<p>6</p> <p>注意</p> <p>バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。</p> <p>176780</p>	<p>7</p> <p>注意</p> <p>ノズルから薬液が噴出します。エンジンが運転中は、噴頭部に近づかないこと。</p>	<p>8</p> <p>警告</p> <p>洗浄液・容器の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用後の機体散布装置は、十分に洗浄し、薬剤タンクの洗浄液は安全な場所に処理すること。 ●空容器は、安全な場所に廃棄すること。 <p>177373</p>
<p>9</p> <p>警告</p> <p>飲料水源および生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対に行わないこと。</p> <p>177239</p>	<p>10</p> <p>注意</p> <p>薬剤の取扱い注意</p> <p>使用する薬剤の取扱説明書を良く読んで正しく使用すること。</p> <p>177239</p>	<p>11</p> <p>警告</p> <p>服装は、体に合ったものを着用して下さい。保護衣・保護マスク・保護メガネ・ゴム手袋・作業靴（長靴）等を用意し、安全な服装で作業すること。</p> <p>177340</p>	<p>12</p> <p>注意</p> <p>風量調節時に、固定用ナットは、1回転以上ゆるめないこと。</p> <p>177333</p>
<p>13</p> <p>注意</p> <p>調節リングの確認</p> <p>風量調節終了後、次のことを必ず行うこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調節リングが、OFFになっているか確認する。 2. 調節リングを回して、ファンを回すか確認する。 3. ファンが、正しく回っているか確認する。 4. ファンが回らない場合は、原因を調べ直すこと。 <p>177141</p>	<p>14</p> <p>警告</p> <p>排気ガスは、人体に有害です。室内や換気の悪い所で運転しないこと。</p> <p>177411</p>	<p>15</p> <p>注意</p> <p>火気厳禁</p> <p>軽油を使用のこと。補給の際は必ずエンジンを停止すること。</p> <p>177415</p>	<p>16</p> <p>警告</p> <p>ほ場以外の運転時は必ず左右ブレーキをブレーキコネクタで連結すること。</p> 
<p>17</p> <p>注意</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最大積載量（薬剤タンク満水と付属品搭載）以上は積まないこと。 2. 乗車定員は1名です。2名以上は乗車しないこと。 3. 高速走行時（副変速4H）急旋回を行わないこと。 4. 走行路およびほ場への進入路の整備を行うこと。 5. 作業時および始動時走行時の変速位置は、低速側（副変速1）とすること。 6. 降坂時は必ずエンジンブレーキを併用すること。 7. 運転席から降りる時は、必ずエンジンを停止しキーを抜くこと。 8. 駐車時には必ず駐車ブレーキとタイヤ止めの併用すること。 9. 危険を感じた時は、作業を中止すること。 <p>176720</p>	<p>18</p> <p>警告</p> <p>トラックへの積み・降ろし時は次のことを必ず守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平坦地で助手の立会誘導のもとで行うこと。 2. 本機の周囲に人を近づけないこと。 3. アユミ板は十分な強度と長さ、板厚のあるすべり止め付きのものを使用すること。 4. アユミ板の傾斜角度は、15度以下のこと。 5. 薬剤タンク空にて、低速で積み・降ろしを行うこと。 6. 積み・降ろしの途中でエンストしたときは、取扱説明書に記載されている方法で、対処すること。 7. 積み込んだら、エンジンを停止し、変速レバーを中立以外に入れ、その後駐車ブレーキを掛け、指定の場所にロップをかり本機を固定すること。 <p>ほ場への出入りには、次のことを必ず守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ほ場への出入りは低速で、機体に対し直角に進入すること。 2. 斜め進入は、転倒の危険があるため絶対に行わないこと。 3. ほ場への進入角度は15度以内とし、軟弱な場合は、小石やコンクリート等で機體を固め進入路を整備すること。 <p>178019</p>	<p>19</p> <p>注意</p> <p>指を切傷するのでファン、ベルトに触れないこと。</p>  <p>178056</p>	<p>20</p> <p>注意</p> <p>危険、熱い時あけるな。</p> <p>CAUTION</p> <p>DANGER, never open when hot</p>